

令和5年度

まちづくり推進部 横手地域局の方針書

| | |
|------|----------------|
| 組織名 | まちづくり推進部 横手地域局 |
| 所属長名 | 菅原 ゆかり |

1. 組織の使命(ありたい姿)

多様な住民ニーズを的確に捉え、市民との協働による安全安心な地域づくりを進めます。

2. 組織の抱える課題(現状)

- ◇消防団員の減少に歯止めをかけ、非常時に備え住民意識の醸成を図ることが重要である。
- ◇地区交流センターを拠点とした住民の交流を促進し、住民との協働による安全安心のまちづくりを進める必要がある。
- ◇道路や公園において適正な維持管理を行うとともに、作業中の安全管理の徹底が重要である。

3. 今年度の『スローガン』

住民との協働による安全安心のまちづくりを！

4. 今年度の方針

- ◇消防団活動を通じた住民の防災意識の向上
- ◇地区交流センターを拠点とした地域活性化と協働による交通安全の推進
- ◇道路・公園の適正な維持管理と作業事故ゼロの達成

5. 今年度の重点取組項目

| | | |
|-----|---------|--|
| (1) | 実現したい成果 | 消防団活動を通じた地域住民の防災意識の向上 |
| | 取組内容 | ①消防団活動の情報発信を強化し、火災と災害に対する意識の醸成を図ります。 ②地区交流センターにおける啓発資料の展示により、防災意識の向上に向けた広報活動を展開します。 ③横手支団幹部との対話・連携を基に、各種会議等の場を通じ新規消防団員の獲得に取り組みます。 |
| (2) | 実現したい成果 | 地区交流センターを拠点とした地域活性化と協働による交通安全の推進 |
| | 取組内容 | ①朝倉・旭・栄・横手中央地区の交流センター化に向け、自主運営組織形成の支援に取り組みます。 ②適正な維持管理を行いながら施設利用者の増加を図り、住民の交流促進と地域の活性化に努めます。 ③横手交通指導隊員との対話・連携を基に、各種会議等の場を通じ新規隊員の獲得に取り組みます。 |
| (3) | 実現したい成果 | 道路・公園の適正な維持管理と作業事故ゼロの達成 |
| | 取組内容 | ①危険箇所の早期発見と迅速な対応により、道路・公園の適正な維持管理に努め安全安心を確保します。 ②日々の声掛けと安全管理の徹底により、道路維持・公園管理・除排雪作業中の事故ゼロを目指します。 ③適正な作業計画と必要な知識・技術の習得により、効率的な維持管理業務に努めます。 |

6. 方針に対する年度上期(4月～9月)の取組状況

- (1) 消防団活動を通じた地域住民の防災意識の向上
 - ・消防団活動の広報: 糸里南庁舎及び各地区交流センターに消防団行事等の記録写真と防災関連グッズを展示
 - ・新規団員の募集: 地区交流センターだよりへ取組を掲載、施設内に募集チラシを掲示、各種会議で協力を要請
- (2) 地区交流センターを拠点とした地域活性化と協働による交通安全の推進
 - ・地域の活性化: 地区交流センターだよりを活用し自主運営組織の概要や各センターの実施事業を情報発信
 - ・新規交通指導隊員の募集: 糸里南庁舎及び各地区交流センターに交通指導隊の記録写真等を展示
- (3) 道路・公園の適正な維持管理と作業事故ゼロの達成
 - ・道路や公園施設のパトロールや住民等からの情報に基づき、迅速な維持補修作業を実施中
 - ・安全管理に係る研修受講を促進し、作業員班長との定例ミーティング等を継続実施

7. 年度下期(10月～3月)に向けた課題と取組方針【ギャップと対策】

- (1) 消防団活動を通じた地域住民の防災意識の向上
 - ・糸里南庁舎及び地区交流センターに消防団活動の記録写真や防災関連グッズを展示し防災意識の醸成を図る。
 - ・消防団幹部等と連携し新規団員・機能別団員・本部付団員(市職員)の勧誘活動を強化していく。
- (2) 地区交流センターを拠点とした地域活性化と協働による交通安全の推進
 - ・地区交流センターに関する情報発信を強化し、新型コロナウイルス対策を講じながら適切な事業展開に努める。
 - ・現役の交通指導隊員と連携し活動状況を紹介しながら、新規隊員の加入促進を図る。
- (3) 道路・公園の適正な維持管理と作業事故ゼロの達成
 - ・除雪溝作業員と除雪オペレーター健康管理について、適正な作業計画と労務管理を進める。
 - ・冬期間の作業事故ゼロに向け、研修の受講を促すとともに日頃からの声掛け等を徹底する。

8. 総括(取組みの結果と成果、次年度に向けた課題【結果と成果】)

- (1) 消防団活動を通じた地域住民の防災意識の向上
 - ・17名の加入はあったものの、団員の減少傾向に歯止めが掛からない状況である。
 - ・横手支団幹部及び本部付団員(市職員)等との連携をさらに強化し、新規団員の獲得を目指す。
 - ・防災意識の高揚を目的に、各種会議や消防団行事等において啓発活動を展開する。
- (2) 地区交流センターを拠点とした地域活性化と協働による交通安全の推進
 - ・適正な施設の維持管理に努めながら、利用者の増加と地域の活性化に取り組む。
 - ・交通指導隊員は新規の加入がなく、今後も交通安全の啓発を行いながら隊員の加入促進を強化していく。
 - ・金沢・境町・黒川地区交流センター事業の支援を継続するとともに、朝倉地区の交流センター化を進める。
- (3) 道路・公園の適正な維持管理と作業事故ゼロの達成
 - ・道路・公園の維持管理や除排雪作業で事故が発生しており、安全対策を強化し無事故達成を目指す。
 - ・日々の声掛けと研修への参加促進等を通じて、労働災害防止に取り組み作業員の安全を守る。
 - ・事故の未然防止に向けた方策を講じるとともに、安全管理の意識を醸成し作業内容を精査する。